

令和7(2025)年度 第79回栃木県芸術祭美術展募集要項

第79回栃木県芸術祭美術展の作品を次のとおり募集します。この美術展は、本県美術の一層の向上を願って実施しているもので、応募いただいた作品は審査を行い、入選した作品を下記のとおり展示するとともに、入賞した作品を「第79回栃木県芸術祭美術展入賞作品集」に掲載します。奮って御応募ください。

- ◇ 主 催 栃木県文化協会、栃木県、栃木県立美術館
◇ 共 催 (公財)とちぎ未来づくり財団
◇ 後 援 下野新聞社、とちぎテレビ、栃木放送、エフエム栃木、NHK宇都宮放送局

第79回栃木県芸術祭美術展

- 1 洋画・彫刻・工芸 会場 栃木県立美術館(宇都宮市桜4-2-7) 入館料一般 260円(常設展示も観覧可)
会期 令和7年9月20日(土)~10月2日(木) 9月22日(月)・29日(月)は休館
開館時間は9時30分~17時(入館は16時30分まで)
- 2 日本画・書道・写真 会場 栃木県総合文化センターギャラリー(宇都宮市本町1-8) 入場無料
会期 令和7年10月25日(土)~11月4日(火) 無休
開館時間は9時30分~17時

作品募集について

- 1 応募資格 高校生以上の県内在住者・勤務(通学)者、県内文化団体に所属している者及び本県出身者
- 2 募集部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真
- 3 応募点数 1人1点(ただし、彫刻・工芸・写真は2点以内)とする。
- 4 応募規定 (1) 応募者自身による創作で未発表の作品とする。(個展・グループ展等審査のない展覧会での発表は可)
(2) 各部門の規定は、次のとおり。
- 日本画 15号(65.2cm×45.5cm)以上100号(162cm×162cm)以内の絵画作品で額装したもの。
・額装は幅10cm以内、ガラス板、アクリル板を使用せず展示用紐を必ず付けること。
・壁面展示可能な平面作品。軸装、屏風は壁面に固定できるものに限る。
(障子絵、襖絵などは不可)
・基本的には日本画の画材である墨、岩絵具、胡粉、膠などを主に使用しながら、従来の日本画の技法に立脚した作品。
・墨絵(水墨画、墨彩画など)に限り落款などの「印」を認める。
- 洋画 20号以上100号以内(162cm×162cm以内、版画は下限の制限なし)の絵画作品で額装したもの。
・壁面展示が可能なもの。
・額装はガラス板、アクリル板を使用せず展示用紐を必ず付けること。
(ただし、水彩、パステル、版画はアクリル板のみ使用可)
・額は重ねて保管する関係上、平滑で重ねやすいものが望ましい。
(作品保護のため画面より1cm程度縁が高いこと)
- 彫刻 人力で展示することができる程度の物
・設置面積200cm×200cm・高さ200cm以内、不安定なもの、壊れやすいものは不可。
- 工芸 立体の場合は125,000cm³以内、ただし、高さ・幅・奥行はそれぞれ100cmを超えないこと、平面の場合は180cm×180cm以内
・展示できるような付属品を用意すること。こわれやすいものは不可。
・額装は、ガラス板及びアクリル板を使用せず、展示用紐を必ず付けること。
- 書道 仕上がり額寸法 A タテ182cm×ヨコ61cm以内(2×6尺額)
B 150cm以内×130cm以内(タテヨコ自由)
C 100cm以内×190cm以内
(タテヨコ自由・規格A(2×6尺)以外のもの)
D 篆刻の寸法はタテ39cm×ヨコ30cm
重量は15kg以内
- 写真 「まくり」で一次審査を行い、出品者全員に結果を通知する。
・一次審査に通過した「入選作品」を上記の寸法に表具した上で二次審査を行い入賞作品を決定する。
・臨書作品も可。
・表具は額装に限り、ガラス板、アクリル板は使用しないこと。(篆刻は可)
プリントサイズA3~全紙でパネル貼りまたは額装したもの。
・額装のサイズは700mm×800mm以内。単写真に限る。カメラ内合成以外の合成写真は不可。
・高校生はマット張り(バックシート使用)を可とする。
・額装はガラス板を使用せず(アクリル板は可)展示用紐を必ず付けること。
・被写体が人物の場合、応募に際して必ず本人(被写体)の承諾を得ること。
・立ち入りや撮影が禁止されている場所で撮影した作品は不可。

- (3) 電源を要するもの、発熱を伴うもの、展示環境や他の作品に影響を及ぼすものは不可。
- 5 出品料 1 部門 4,000円(高校生 2,000円)作品搬入時に受付で納めること。(彫刻・工芸・写真は2点出品可)
- 6 入選・賞 審査の結果、入選したものを展示し、優秀な作品に下記の賞を贈呈。
入賞作品及び入選者名一覧を「第79回栃木県芸術祭美術展入賞作品集」に掲載。
- (1) 芸術祭賞 各部門とも1点以内 副賞 50,000円
(2) 準芸術祭賞 各部門とも2点以内
(3) 芸術祭奨励賞 各部門とも若干
(4) U 25 賞 各部門とも1点以内(25歳以下を対象)
- 7 表彰 令和7年12月18日(木)栃木県公館
- 8 作品搬入 (1) 洋画・彫刻・工芸 搬入日時 9月13日(土)・14日(日)10時～15時
搬入場所 栃木県立美術館 集会室
(2) 書道 搬入(提出)期限 9月16日(火) 表具店締切(まくり審査のため)
(3) 日本画・写真 搬入日時 10月18日(土)・19日(日)10時～15時
搬入場所 栃木県総合文化センター2階第4ギャラリー
- ・(1)の洋画・彫刻・工芸及び(3)の日本画・写真については、作品に応募票と出品料を添えて、上記の搬入日時、搬入場所に直接搬入すること。(事前の申込みは不要)
・(2)の書道については、「まくり」の作品に応募票と出品料を添えて、上記の期限までに次の表具店に搬入(提出)すること。(事前の申込みは不要)
あけぼの表具店、宇台額縁専門製作所、宇都宮キョー和、金指表具店、書遊松島堂、玉田表具店
- 9 作品搬出 (1) 洋画・彫刻・工芸 搬出日時 10月3日(金)13時～17時、10月4日(土)10時～15時
搬出場所 栃木県立美術館 集会室
(2) 書道 搬出日 11月5日(水)(表具店に一括して返却)
(3) 日本画・写真 搬出日時 11月5日(水)13時～17時、11月8日(土)10時～15時
搬出場所 栃木県総合文化センター2階第3ギャラリー
- ・搬出時間を守る。搬出日を過ぎた作品については責任を負わない。
・書道については、選外作品も含め搬入先の表具店に一括して返却するので、上記期日以降に表具店で受領すること。
- 10 審査員 日本画 阿良山早苗、高岡正子、高田裕子、中村 眞、中村豪志、中村寿生
洋画 岩本佳子、梅澤希人、田中定一、松野 行、宮坂 健、渡辺 勲、渡邊道男
彫刻 粕谷圭司、ナカジマミノル、日原公大
工芸 江田 蕙、大友紀子、川本哲子、床井崇一、平澤 登、福富 信、松島さくら子
書道 赤澤寧生、井上幸枝、大浦星齋、五江測靈水、斎藤一吼、櫻井敬朔、日賀野琢
写真 千代田路子、江連康晴、大手義雄
- 11 その他 (1) 入選者について、両美術展会期初日の前日(金曜日)に栃木県ホームページに掲載する。
なお、結果通知は郵便事情(通常2日、土日祝休配)の関係で遅れる事がある。
(2) 不可抗力による作品等の損傷については責任を負わない。
(3) 会期中、出品作品の著作権は主催者に帰属し、入賞作品については、栃木県文化協会の機関誌「とちぎ文化」等に掲載する場合がある。
(4) 応募に際して知り得た個人情報、本事業以外に使用しない。なお、入選者については、氏名・居住市町名・作品名を目録・栃木県文化協会及び栃木県ホームページに掲載するほか、報道機関等へも提供する。
(5) 審査の結果及び陳列等についての異議申し立てには一切応じない。
(6) 募集要項の規定に反する作品は失格とすることがある。
(7) 会期中、展示会場において各部門ごとに批評会を実施する。
- 洋画 9月20日(土)14時00分 写真 10月25日(土)13時30分
工芸 9月21日(日)13時30分 日本画 10月26日(日)13時30分
彫刻 9月27日(土)14時00分 書道 11月2日(日)13時00分
- 12 応募票の記入要領 (1) 必ず自筆、楷書で記入すること。
(2) ※欄は、記入しないこと。(※欄以外は裏面もすべて記入すること)
(3) 作品票は、応募者が作品の裏面に貼付すること。(書道については、作品に貼付せずに表具店に提出すること)
- 13 問合せ先 〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内
栃木県文化協会事務局 TEL 028(643)5288 FAX 028(643)5296
E-mail : tochi-bunkyo@pro.odn.ne.jp